

令和元年度 むなかた子どもの権利相談室 「ハッピークローバー」についてのアンケート結果

対 象 : 宗像市内の小学校・義務教育学校5年生885人
中学校・義務教育学校2年生783人

実施期間 : 令和元年11月5日(火)から12月24日(火)

(質問1)あなたは今、悩んだり、困ったりしていることがありますか？

	ある	ない	無回答
全体	29.3%	70.0%	0.7%
小学5年生	28.6%	70.6%	0.8%
中学2年生	30.1%	69.2%	0.6%

「悩みがある」と答えた子どもが、全体で29.3%(489人)に上りました。悩みの内容は、小学5年生では「友だちのこと」、中学2年生では「勉強のこと」がそれぞれ最多となっており、また「習い事/部活」といった授業時間以外での活動や、次いで「自分のこと」について悩みをもつ子どもも多くみられました。

※「ある」と答えた子へ…どんなことで悩んだり、困ったりしていますか？(複数回答可)

	友だちのこと	先生のこと	家族のこと	勉強のこと	習い事のこと	自分のこと	その他	無回答
小学5年生	43.1%	7.1%	16.2%	34.0%	22.9%	31.2%	7.1%	0.8%
中学2年生	32.6%	6.8%	15.7%	58.5%	38.1%	36.4%	8.5%	0.0%

(質問2)あなたが悩んだり、困っているとき、だれに相談しますか？(複数回答可)

	親	先生	きょうだい	友だち	その他	無回答
全体	58.9%	21.3%	16.2%	61.9%	8.5%	5.5%
小学5年生	66.8%	27.0%	16.3%	51.8%	8.7%	5.6%
中学2年生	49.9%	14.8%	16.2%	73.3%	8.2%	5.4%

小学5年生は「親」、中学2年生は「友だち」という回答が最も多くみられました。年齢が上がるにつれて「友だち」という存在が、子どもにとってより大きくなることを見受けられます。ただし「その他」欄には、「誰にも相談しない」「相談する人がいない」といった記述もあり、相談自体をしない子どもも潜在的に多くいることが考えられます。

(質問3)むなかた子どもの権利相談室「ハッピークローバー」を知っていますか？

	知っている	知らない	無回答
全体	92.1%	5.2%	2.6%
小学5年生	91.4%	4.9%	3.7%
中学2年生	92.8%	5.6%	1.4%

全体で9割以上の子どもが「ハッピークローバー」を知っていると回答しており、過去7年間の活動を通じて、広く認知されていることがわかります。ただし、ここ数年は若干の低下も見られていることから、今後も積極的に周知・啓発を続けていきたいと思えます。

(質問4)もし悩みがあるときは、ハッピークローバーに相談してみようと思いますか？

	思う	思わない	無回答
全体	54.0%	44.8%	1.1%
小学5年生	58.2%	40.7%	1.1%
中学2年生	49.2%	49.6%	1.1%

約半数の子どもが「相談してみようと思う」と回答しており、小学5年生では6割近くに上りました。今後は「相談してみよう」と思ってくれた子どもとどのように繋がっていくのか、出張相談会の周知方法などを含めて具体的に検討していきたいと思えます。

※「思わない」と答えた子へ…どういところだったら相談してみたいと思いますか？

記載内容	小5	中2
秘密を守る/信用できる	16	30
安心して相談できる/気軽に相談できる	11	25
優しい/親しみがある	9	8
解決できる	8	7
相談方法について	35 (電話以外/子どもだけで 行ける場所/秘密が守ら れる場所など)	15 (インターネットで相談/ 学校に来てほしい/受 付時間の延長など)
知り合いに相談したい/知らない人に相談したくない	83	98
誰にも相談したくない/自分で解決する	37	43
悩みがないから	12	7
悩みができれば相談したい	21	4
相談することが恥ずかしい/怖い/面倒くさい	15	11
親に知られたくない	9	-
その他	5	7

(質問5)あなたは「ハッピークローバー」に相談したことがありますか？

	ある	ない	無回答
全体	5.8%	92.2%	2.0%
小学5年生	7.3%	90.7%	1.9%
中学2年生	4.0%	93.9%	2.0%

「相談したことがある」子どもは、小学5年生では7.3% (154人)、中学2年生では4.0%(32人)でした。

「相談したことがある」子どもの相談方法について、小学5年生は「ハッピークローバーが学校に来たとき」(44人)、中学2年生は「電話相談」(家・携帯・公衆電話併せて20人)が最多でした。年齢が上がるにつれて、より匿名性が高い相談方法を選ぶ傾向が見られます。

※「ある」と答えた子へ

①どんな方法で相談しましたか？(複数回答可)

	家の電話	自分の携帯電話	公衆電話	市役所に会いに行ったとき	ハビクロが学校に来たとき	その他	無回答
全体	20.8%	9.4%	6.3%	7.3%	55.2%	4.2%	1.0%
小学5年生	13.8%	9.4%	6.3%	7.3%	67.7%	1.5%	1.5%
中学2年生	35.5%	9.7%	19.4%	6.5%	29.0%	9.7%	0.0%

②相談してみて、どうでしたか？

	とてもよかった	まあまあよかった	どちらでもない	あまりよくなかった	よくなかった	無回答
全体	44.8%	26.0%	13.5%	7.3%	4.2%	3.1%
小学5年生	55.4%	21.5%	9.2%	6.2%	3.1%	3.1%
中学2年生	22.6%	35.5%	22.6%	9.7%	6.5%	3.2%

実際に相談した際の感想は、「とてもよかった/まあまあよかった」が小学5年生で約8割、中学2年生で約6割となっています。逆に、「あまりよくなかった/よくなかった」は、小学5年生では約1割、中学2年生では約2割でした。中学生以降では相談内容も複雑さを増すことから、限られた相談時間で解決まで導くことの難しさは、日々感じているところです。相談に際しては、子ども自身のエンパワメントを支援し、解決に向けて一歩踏み出せるような活動を継続していきたいと思えます。

③それはどうしてですか？理由を教えてください。

◎とてもよかった/よかった(小5:50人,中2:18人)

記載内容	小5	中2
話を真剣に聞いてくれた/優しくかった	22	5
解決方法を一緒に考えてくれた/解決できた	18	8
すっきりした/気分が楽になった	5	3

◎どちらでもない(小5:6人,中2:7人)

記載内容	小5	中2
解決しなかった/スッキリしなかった	1	4
相談しづらかった	1	1

◎あまりよくなかった/よくなかった(小5:6人,中2:5人)

記載内容	小5	中2
解決しなかった	1	3
思ったような解決ではなかった	1	-
相談しづらかった	-	1
家族に聞かれてしまった	-	1

(質問6: 小学校5年生用)

「ハッピークローバー」は、小学校で「出張相談会」をしています。「出張相談会」に行ったことがありますか？

	ある	ない	無回答
小学5年生	17.4%	80.9%	1.7%

※「ある」と答えた子へ

①行ったことがあるコーナー全てにチェックをしてください。

	なんでも相談コーナー	おてがみ相談コーナー	遊びコーナー	無回答
小学5年生	20.1%	14.9%	81.8%	3.2%

②感想や意見があれば教えてください。

- ◎なんでも相談コーナー(件)
 - ・相談してスッキリした/話せてうれしかった(12)
 - ・相談場所が話しにくいなど(2)
- ◎おてがみそうだんコーナー(件)
 - ・お手紙を書いてスッキリした(1)
 - ・次の出張相談会で行ってみたい(1)
- ◎遊びコーナー(件)
 - ・遊びが楽しかった/相談員・友だちと話せてうれしかった(47)

子どもの権利相談室では、小学校のお昼休みにお伺いして、面談や手紙で相談に応じるほか、遊びを通して「ハッピークローバー」を身近に感じてもらえるように、「出張相談会」を開催しています。(詳細は当活動報告書の〇ページを参照してください)

「出張相談会に行ったことがある」と答えた児童は17.4%(154人)で、そのうち約8割が「遊びコーナー」を訪問し、約2割が面談による相談、約1.5割がお手紙で相談してくれています。

各コーナーについて、子どもたちからは「相談場所が話しにくい」「遊びの種類を増やしてほしい」などの意見をもらっています。今後の出張相談会では、子どもたちからの意見を元に、より話しやすく、親しみを持ってもらう機会となれるような工夫をしていきたいと思えます。

(質問6: 中学校2年生用)

「ハッピークローバー」はいくつかの中学校に出張して、昼休みや放課後に相談を受け付けています。あなたはそれを知っていますか？

	知っている	知らない	無回答
中学2年生	45.6%	54.2%	0.3%

中学校の出張相談会について、約半数の生徒が「知っている」と答えています。しかし、(質問5)の感想欄には「周囲の目が気になり、相談しにくい」という意見も見られており、中学生の相談しやすさに繋げていく方法については、今後も検討が必要です。

(質問7)「ハッピークローバー」が配っているカードを持っていますか？

	はい	いいえ	無回答
全体	59.2%	40.2%	0.6%
小学5年生	69.4%	29.8%	0.8%
中学2年生	47.6%	52.0%	0.4%

当相談室のフリーダイヤルが書かれたカードを、1学期に各校へお配りしています。約半数以上の子どもたちが調査時点でも「持っている」と答えており、実際にカードを見て電話してくれたという子どもの声も多く聞かれます。

(質問8)「はぴくろ通信」を読んだことがありますか？

	ある	ない	無回答
全体	20.6%	77.7%	1.7%
小学5年生	20.9%	76.9%	2.1%
中学2年生	20.3%	78.5%	1.1%

「はぴくろ通信」を9月、1月に発行していますが、「読んだことがある」と答えてくれた子どもは約2割に留まっています。より分かりやすく、興味を持ってもらえるように、紙面づくりへ子どもの意見を取り入れるなど、これからも工夫を続けていきたいと思えます。

※「ある」と答えた子へ…感想や意見があれば教えてください。

記載内容	小5	中2
ハッピークローバーのことがよく分かった 安心できる場所と感じた	46	32
相談しやすいと感じた 悩んだときは相談してみようと思った	17	14
内容が面白かった	10	3
参考になる情報があった	-	3
配付回数を増やした方がいいなど	5	-
よくわからなかったなど	3	-
その他	-	3

(質問9)「ハッピークローバー」にやってもらいたいイベントはありますか？

◎小5(件)

- ・出張相談会にもっと来てほしい/遊びの種類を増やしてほしい(41)
- ・学校以外で相談にのってほしい(15)
- ・子どもの権利について話してほしい(9)
- ・相談方法についてのアイデア(相談ポストなど)(10)
- ・啓発方法についてのアイデア(ポスター作製/交流会など)(10)
- ・皆が笑顔になる楽しいイベント(89)

◎中2(件)

- ・中学校に来てほしい/相談会をしてほしい/受付時間の延長(7)
- ・講演会(5)
- ・皆が抱えている悩みを教えてください(4)
- ・困っている人の力になってほしい(2)
- ・身近に感じられるようなイベント(22)

小学生からは、「出張相談会にもっと来てほしい」「(遊びコーナーの)遊びの種類を増やしてほしい」といった意見が多くみられました。そのほか、相談方法や啓発方法についてのアイデアも多数寄せられました。

中学生からも、同様に「中学校にきてほしい」といった相談に関するもののほか、「皆が抱えている悩みを教えてください」といった要望もありました。

みなさんの貴重な意見を、今後の活動の参考にさせていただきたいと思えます。